【開催概要】第１回道北ロジスク

物流事業者、行政、学識経験者等で構成する「共同輸送・中継輸送実装研究会」において、物流事業者同士が2024年問題解決のため、共同輸送・中継輸送の実現に向けて話し合うマッチングイベント「ロジスク」※の道北地域における第１回を開催しました。
※「ロジスク」とはロジスティクス＋スクラムを意味する、共同輸送・中継輸送実装研究会による造語です。

１　日　時　令和5年10月6日（金）10:00～12:00
２　場　所　旭川合同庁舎　東館1階入札執行室・2階第1会議室
　　（旭川市宮前1条3丁目3－15）
３　出席者　道北方面の物流に課題を抱える物流事業者や荷主企業（18の企業、団体等から32名が出席）
４　内　容　2つのテーマに分かれて意見交換

（1）道北地域の物流維持方策について

道北での農水産品輸送の維持や共同輸送・中継輸送等の効率的で持続可能な輸送手法の構築に向けた事業者間のマッチング

※3,4社程度のグループに分かれて話し合い。20分毎に席替えを行うことで、なるべく多くの企業とマッチングを実施。

議　題
- 季節変動（ある時期は荷物が多いが、ある時期は荷物が少ない状態）、片荷輸送（産地からの荷物はあるが、産地への荷物がない状態）など農水産品特有の課題を抱える事業者同士が互いに荷物を補い合うことで積載状況を改善
- 事業者同士が協同し、トラックドライバーの長距離・長時間輸送の軽減につながる中継輸送を実現
- 加工、輸送、保管、通関等の物流の一連の流れに必要な機能を事業者同士が補完、あるいはモーダルシフト等の輸送手段の転換により各事業者の抱える課題を解消　等

（2）中継拠点のあり方について

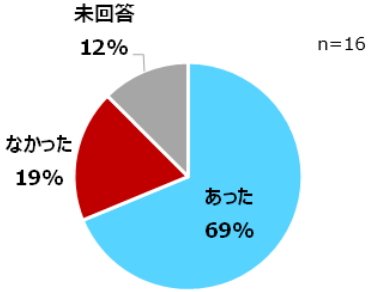
過年度までの調査により明らかになった中継拠点の配置ニーズが高そうなエリアにおいて、拠点に求められる機能等の検討

議　題
- 中継拠点に必要な機能・設備
- 中継拠点の運営・管理あたっての役割分担　等

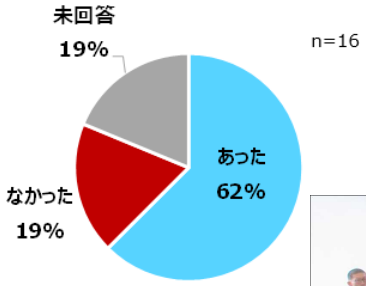
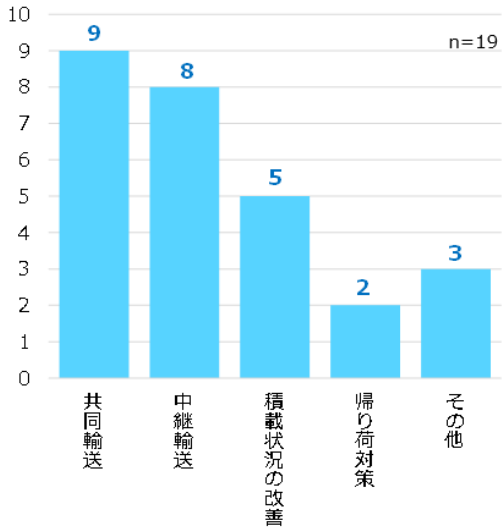
５　開催結果

Q.マッチングについてお伺いします。

（１）マッチングできそうな企業はございましたか？



（２）マッチングが実現するかは不明でも、もう少し業務について話したいと思った企業はございましたか？



Q.「第1回道北ロジスク」を通じて実現しそうな取り組みはございましたか？（複数回答）